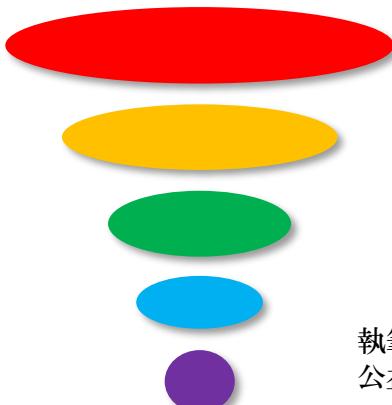


次世代シニア 楽しみの時層



執筆
公益財団法人ハイライフ研究所
主任研究員 福興宜治

◎公益財団法人ハイライフ研究所では、平成二十八年、次世代高齢者研究の一環として50代から70代前半（昭和16年～昭和40年生まれ）の男女を対象に生活行動、生活意識調査を実施、その調査結果に研究員の視点を交え「次世代シニアと現在形シニア、その意識と行動」と題したコラムを連載してまいりました。

その続編ともいえる今回のシリーズは、同調査自由回答形式にて収集した「人生の各時期の楽しみの生活史」を「時層」と名づけた上で、次世代シニアにみる「世代の共通体験や個人史」に焦点を当てそこから培われた価値観や幸福観を探つてまいります。2020年を過ぎる頃から高齢者の仲間入りする次世代シニアの「時層」から浮かび上がる現在形シニアとの違いにも注目してまいりたいと思います。

▼次世代シニアと現在形シニアの定義

①次世代シニア

1956年～1965年生まれ（調査時51～60歳）
②現在形シニア

1941年～1950年生まれ（調査時66～75歳）

▼前の連載同様「仮説的」な読み解きや、「一生活者」として感じた生きるためのヒントなども添えていきたいと考えています。ぜひご一読下さい。

公益財団法人ハイライフ研究所

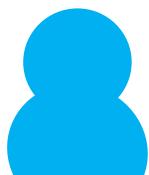
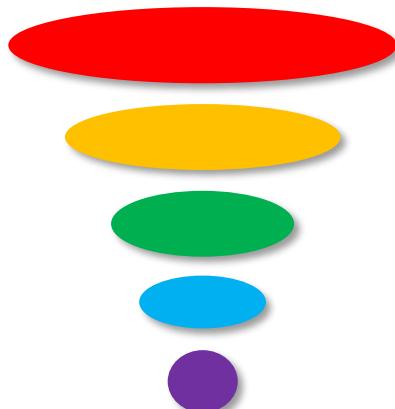
<ハイライフ研究所「次世代高齢者調査」調査概要>

①調査対象 東京30km圏に居住する満51歳～75歳の男女

②標本数(有効回収数)500 51～55歳・56～60歳・61～65歳・66～70歳・71～75歳 男女計各100

③標本抽出法 エリアサンプリング法 ④調査方法 留置法(訪問調査) ⑤調査時期 平成28年10月～11月

次世代シニア 楽しみの時層



第4回
街と店、施設で辿る
「楽しみの時層」

第四回 街と店、施設で辿る「楽しみの時層」

第四回は「街と店、施設」の回答について世代間と男女間の異なる傾向や時代背景をみていきたいと思います。

＜表の見方＞

①「10代の頃」「20・30代の頃」など年齢区分ごとに、過去を振りかえりテーマに即して記入されたワード（街・業態名・店名・施設など）を属性別に記載した表です。なお「街」「店・施設」等の区分は記述内容に基づき後から仕分けしたものです。

②出現したワードは記入人数に関わらず記録しました。矢印部分の定義は以下の通りです。

赤い矢印：「10代」で出現し、他の年代区分でも出現したことを示す。

薄青矢印：一度出現したものが、次の年齢区分では出現せず、その後また復活した場合の空白期間を示す。

橙色矢印：「20・30代」で初めて出現し、他の年代区分でも出現したことを示す。

紫色矢印：「40・50代」で初めて出現し、次の年齢区分でも出現したことを示す。

③今回、年齢区分内の時期で一定人数以上の記載がある出現事項について★印(2人以上)★★印(5-9人)、★★★印(10-14人)、★★★★印(15人以上)の印を付けました。世代特徴をみる上での参考です。（印基準はテーマごとに設定）。

③留意点

・各年齢区分の同じ行にあるもの同士の代替関係はありません。新たに出現したもので空欄を埋める形式となります。

・また矢印で示されたものは、「個人の中で継続しているもの」「別の人気が新たに取上げたもの」が混在しています。

この点を精緻化するには標本数が少ないと、過去を辿って自由に回答してもらうことを優先したため記入方法の細かな指定をしていないことも理由に挙げられますが、「世代の共通体験や特徴を把握するには充分」であると判断しております。「強い記憶に残る好きだったものが何なのか」、世代の時層を辿る年表としてご覧下さい。

（表のサンプル／エンタメ）

現在形シニア・男性

10代	20・30代	40・50代	60・70代
(テレビ)プロ野球・スポーツ中継	→	→	→
(テレビ)歌番組	→	→	→
(テレビ)大河ドラマ	→	→	(テレビ)朝ドラ
(テレビ)プロレス中継	→	(テレビ)ゴルフ・競馬中継	→
(映画)石原裕次郎もの	→	(テレビ)笑点	→
(映画)任侠もの	→	(テレビ)相棒	→
(映画)007シリーズ	→	(ラジオ)大沢悠里のゆうゆうワイド	→
(映画)西部劇（シェーン他）	→	(テレビ)科搜研の女	(テレビ)ドクターX
(映画)日本映画・洋画	→	(テレビ)はぐれ刑事	(テレビ)韓国ドラマ
(テレビ)相撲中継	→	→	→
(映画)時代劇・チャンバラ	→	→	→
(テレビ)米国ドラマ	(テレビ)日本のドラマ	→	→
(テレビ)ローハード	(映画)つりバカ日誌シリーズ	→	(テレビ)グルメ番組
(テレビ)相撲番組	(映画)アクションもの	→	(テレビ)歴史番組
(ラジオ)オールナイトニッポン	(テレビ)格闘技	→	(テレビ)くじり先生
(ラジオ)深夜放送	(テレビ)イングPM	(テレビ)サスペンスドラマ	(映画)スパイ映画
(映画)若大将シリーズ	(ラジオ)ジェットストリーム	(テレビ)救命病棟24時	
(映画)モスラ・キングコング	(映画)黒部の太陽	(テレビ)ドキュメンタリー番組	
(映画)三本立て映画	(映画)寅さんシリーズ	(映画)ゴジラ・SF	
(映画)時代劇・チャンバラ	(映画)日活・東映・渡哲也	(映画)宇宙戦艦ヤマト・銀河鉄道999	
(映画)青春もの	(映画)スターウォーズ	アニメ	
赤胴鈴之助	(映画)エデンの東		
	(映画)スティーブマックイーン		
	(映画)ハリウッドもの		
	(映画)ヨーロッパもの		
	(映画)スペクタクル		

□調査対象のうち「次世代シニア」と「現在形シニア」の誕生年

●「次世代シニア」 1956年～1965年生まれ ●「現在形シニア」1941年～1950年生まれ

<次世代高齢者調査・自由回答票の記入サンプル>

○あなたの人生を振り返って、下にあげた5つのジャンルについて「楽しかったと・好きだったこと・夢中になっていたこと」を自由にお答えください。

(1) なまべく短い言葉で要約で簡単に記入ください。

(2) 全ての欄にうめるものではありません。印象的のことだけをその印象的だったジャンルの年代の欄にご記入いただければ結構です。

(3) ご記入いただいたこの用紙は、別途お渡しした「日常生活や今後の生活に関するアンケート」と一緒に保りの書にお譲りください。

（表）次世代高齢者調査・自由回答票の記入サンプル

年代	10代の頃	20代・30代の頃	40代・50代の頃	60代・70代の頃
ファッションブランド スタイル	シートラ ジーラン ミチコ・ジョニコ	ハーバー バイオレット エリオントン	ヨシコ ミチコ・ジョニコ	
エンターテインメント 音楽、芸能、映画 テレビ番組、ラジオ番組 書籍、雑誌	カラオケ 吉野家 ヒラフレー シカウス・チャーチ	松田聖子 ザ・ベストテン あおきららじょくろん放	エターナルズ カキツバタ カキツバタ(笑)、(笑)いけない	
趣味、娯楽 スポーツ、旅行	魚釣り(川釣り) ホトパイ バレーボール	魚釣り(海釣り) 自動車	魚釣り(海釣り) 家族旅行(温泉)	
食べ物、飲み物 食事、飲食店	コラ、フランタ 熟成肉	ビール、バー・ボン モーニング スナック(飲食店)	第3のビール、ハイボール レバ刺 食べ放題の店	
街、ショッピング、施設	ゲームセンター ディスコ(新宿)	ディズニーランド ディスコ(六本木)	新宿高シヨウフ コストコ	



1.『街と店、施設』で辿る楽しみの時層

①男性 次世代シニア

次世代シニア・男性

10代	20・30代	40・50代
★新宿	★★	★★
★池袋	★	★
★六本木	★	★
銀座	★★	★
お台場		
神保町・古本屋街		
★★渋谷	★★	
★吉祥寺	★	
下北沢		
原宿		
大宮		
上野・上野アメ横・御徒町		
★横浜(元町・伊勢佐木町)	★江ノ島・鎌倉・湘南	★
王子	立川	
市ヶ谷	所沢	
二子玉川	★神田	西新井
町田	★自由が丘	石神井公園
厚木	杉並	麻布
鷺谷(VAN・JUNセール)	代官山	青山・表参道
	溝の口	たまプラーザ
	宇都宮	港北
	那須	
★百貨店・デパート		
★ブランドショップ	★アウトレットモール	★★
商店街	ショッピングセンター(モール)	★
プラモデル店	★釣具店・趣味の専門店	★
東急百貨店	ディスカウントストア	★
丸井	コンビニエンスストア	★ホームセンター
渋谷パルコ	ドラッグストア	★大型スーパー・量販店
中野ブロードウェイ	PCショップ	食品スーパー
VANショップ	★ららぽーと	★
コローズ(原宿)	★ジョイナス	★
銀座山野楽器	ヨドバシカメラ	
八重洲ブックセンター	ピックカメラ	イトーヨーカドー
	シッポス・ビームス	イオンモール
	ルイヴィトン	アリオ(イ・ショッピングモール)
	無印良品	コストコ
	東京流通センター	ドンキホーテ
	ゼット品川	イケア
	シャル	サイクルあさひ
	近隣で買い物	ハードオフ(リサイクルショップ)
		セカンドストリート(リユース)
		グラントベリーモール(閉館)
		東京スバル・カースポット
		ユニクロ
		GU
公共スポーツ施設	★	★
★ディスコ		
★★ポワリング場		
雀荘		
図書館		★
遊園地		
動物園		
★ゲームセンター	ジャズライブハウス	
駅ビル	道の駅	
献血ルーム	スーパー銭湯	
パチンコ	★カラオケボックス	スポーツクラブ
自宅近くの公園	シネマコンプレックス	
空手道場	コミセン(コミュニティセンター)	
	サウナ	
東京ディズニーランド	★★	
驚ヶ淵ビル	★東京ドーム	六本木ヒルズ
上野動物公園(パンダ)	神宮球場	原宿ヒルズ
大宮コミュニティセンター	豊島園	ミッドタウン東京
JR小岩駅・駅ビル	幕張メッセ	川崎ラゾーナ
	トランスポーツ	横浜赤レンガ倉庫
	トイン新宿	東京ビッグサイト
		サントリーミュージアム
		東宝シネマ
		東急シネマ
		横浜天然温泉スパ
		湯けむりの庄 宮前平
		ニカラス町田

まず「次世代シニア・男性」（1956～1965年生まれ）の、楽しかった・好きだった街、店、施設の時層を、ほぼ中心年齢1961年生まれの年代とともに辿りましょう。

【 10代 】 (1971~1980年)

- ・10代の頃に楽しんだ街として特に目立つのは「渋谷」です。

- ◆1968年 渋谷に西武百貨店開業
 - 1972年 タウン情報誌びあ創刊
 - 1973年 渋谷公園通り開発 渋谷パルコPart1開業
 - 1978年 渋谷東急ハンズ開業
 - 1979年 現 渋谷109開業
 - 1981年 渋谷にタワーレコード開店◆

東急の街渋谷に西武流通グループ（当時）が進出したことが契機となり、渋谷が音楽、雑貨など新たな若者文化の発信地として存在感を増した時期と彼らの10代だった頃が重なります。施設ではボウリング場とディスコ。流行の遊びを仲間と楽しんだあの頃が記憶として蘇ります。

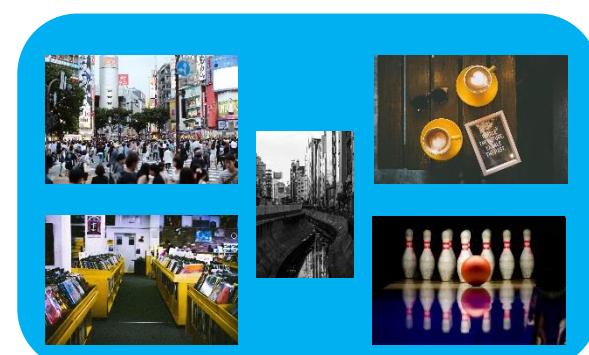
【20・30代】(1981~2000年)

- ・街では10代の頃より慣れ親しんだ「渋谷」、「新宿」に「銀座」が加わります。店は「ショッピングセンター」や「アウトレットモール」、施設では「東京ディズニーランド」と「カラオケ」が浮上します。仕事や家庭などの環境変化の中で、街や施設を使い分ける様もうかがえます。

【40・50代】(2001年~)

- ・街に関する楽しみの想起が減る一方で、「アウトレットモール」の楽しみが浮上します。彼らは多様なブランドに若い頃から接し選択する眼を養ってきました。ドライブ好きがこの世代には多いことからも総合レジャーとしてアウトレット・ショッピングを楽しんでいると思われます。

- ・行動範囲が渋谷から都心繁華街、郊外の「アウトレットモール」へと広がると呼応して楽しみの円が広がっていきます。



②男性 現在形シニア

現在形シニア・男性

10代	20・30代	40・50代	60・70代
★★渋谷	★★	★★	
★★新宿・新宿御苑	★★	★★	
★銀座	★★	★	★
上野・上野アメ横・御徒町	★★	★★	★★
池袋	★★	★	★★
五反田	★★	★★	★★
自由が丘	★★	★★	★★
青山	新橋	★	★★
三田	横浜・横浜中華街	★	★
柴又	★六本木	★	★★
繁華街(が楽しかった)	高円寺	★★	★★
商店街の歴日	四ツ谷	★★	★★
配給を求める街に並ぶ	原宿	★★	★★
東京オリンピック工事の街	上北沢	★★	★★
武蔵野の雑木林		浅草	★
		二子玉川	★
		赤坂	★★
		八千代	★★
		北千住	★★
		★阿佐ヶ谷・荻窪・西荻窪	町田
		吉祥寺	
		品川	
		大久保	
デパート	★	★	★★
★商店街	★★	モール	
本屋(書店)	★★		
マーケット	スーパーマーケット	★★	★★
	ショッピングセンター	★★	★★
松坂屋	★★	アウトレットモール	★
錦屋	★★	★ホームセンター	★★
西友	★★	ディスカウントショップ	★★
池袋西武	東急百貨店	★★	★★
長崎屋	ダイクマ	ドラッグストア	★コンビニエンスストア
VANショップ	高島屋	秋葉原の専門店	登山用品店
	小田急百貨店	★★	★地元商店街
	三越	★★	専門店
	イトーヨーカドー	★★	
	ルアーショップ(趣味の専門店)	★★	
		★カインズ	★
		イオンモール	★★
		セキチュー	★★
		ドイト	★★
		オズ	アリオ
		紀伊國屋	ブックオフ
			エルム
野球場	★★	★★	★★
図書館	★★	★★	★★
後楽園	★超高層ビル	★★	★★
豊島園	映画館	★★	★★
新宿コマ劇場	遊園地	★★	★★
	ゴルフ場	★★	★★
	高速道路のドライブイン	★★	★★
	後楽園球場	★★	★★
	東京タワー	★★	★★
	新宿ピットイン	★★	★★



「現在形シニア」（1941～1950年生まれ）についても中心年齢1946年生まれの年代とともにみていきましょう。

【 10代 】(1956~1965年)・現在形シニアが10代の頃に楽しんだ街は男女とも「新宿」が目立ちます。20代半ばまでの街の出来事を取り上げてみました。◆1956年・前年カチューシャ開店、歌声喫茶流行・新宿コマ劇場開業 1965年・大学生百万人突破・淀橋浄水場閉鎖 1967年・アングラ演劇と若者文化の中心地へ・小田急百貨店開業 1969年・新宿西口地下広場でフォークグリラ◆・反体制を交えた若者文化、サブカルチャーの中心地が当時の「新宿」でした。独自の文化をもつといわれる中央線沿線からの人の流れも彼らの同時代を生きる気分を高揚させたのではないしょうか。

【20・30代】(1966~1985年) • 「銀座」、「上野」が浮上します。◆1970年 銀座・新宿などで歩行者天国開始 1972年 上野動物園にパンダ公開 1974年 上野 東京国立博物館「モナ・リザ」展に大行列 1984年 有楽町マリオン開業 ◆・仕事に就き家族形成も始まるこの時期、レジャー志向の高まりもあり、人が街にどっと繰り出します。彼らは歩行者天国を楽しんだ初めての家族かもしれません。パンダ、モナリザが上野の新名物になりました。日本人の行列好きが目に付き始めたのもこの頃かもしれません。

【40・50代】(1986~2005年)・この時期、出現する街が広がる中、「日本橋」などのオフィス街が浮上します。

◆1987年 バブル経済加速 1992年 株価低迷、地価下落 1997年 金融破綻 山一證券自主廃業 2002年 小泉内閣発足◆

- ・バブル景気とその崩壊に揺れるこの時期、彼らは企業の幹部として仕事に邁進したことの証がその舞台と

してあつた街の記憶に現れているのでしょうか。



③女性 次世代シニア

「次世代シニア・女性」（1956～1965年生まれ・中心年齢は1961年生まれ）は左表の★印が多いことから街を楽しんでいる（好きな街がある）人が最も多い層といえそうです。

【 10代 】 (1971~1980年)

- ・「原宿」と「渋谷」、特に「原宿」がこの層の人たちを特徴付けています。

- ◆1971年雑誌「non-no」創刊 お洒落な街と紹介
 - 1974年渋谷ファイアストリートに「文化屋雑貨店」開店
 - 1975年雑誌「JJ」創刊 ハマトラ紹介
 - 1977年原宿「カフェクレープ」開店 ブームに
 - 1978年「ラフォーレ原宿」開業
 - 1980年原宿に竹の子族◆

- ・中学の頃、雑誌にお洒落な街として雑貨等お店情報が紹介され始め10代半ばを過ぎる頃にはクレープの流行、そして「ラフォーレ原宿」が開業する頃には憧れのファッショントリックのイメージが定着していました。まさに渋谷・原宿エリアが若者文化発信の地となった時期をリアルタイムに享受した世代といえましょう。

【20·30代】(1981~2000年)

- ・「銀座」の存在感が増すとともに郊外を含め渋谷、新宿といった繁華街以外の街、大人向けの新たな商業施設を楽しむようになります。

- ◆ 1981年 「らぼーと船橋SC」開業
1983年 「東京ディズニーランド」開業
1984年 「有楽町マリオン」開業
1984年 六本木に「マハラジャ」開業
1985年 二子玉川に「玉川高島屋SC」開業
1989年 渋谷に「東急文化村」開業
1991年 「ジュリアナ東京」開業
1994年 恵比寿ガーデンプレイス◆

- ・連載第2回（趣味）で紹介しましたが「ディスコ」も10代から20代の頃の遊び場として多くの人が記憶にとどめています。バブル期の六本木・新宿はディスコで賑わっていました。

【40・50代】(2001年~)

【10 SON】(2014)
渋谷エリアからは遠のきますが銀座、新宿、池袋などの街は歳を重ねても楽しんでいる様子です。そして、多くの人が「アウトレットモール」、「ショッピングセンター」を楽しんでいます。



④女性 現在形シニア

現在形シニア・女性

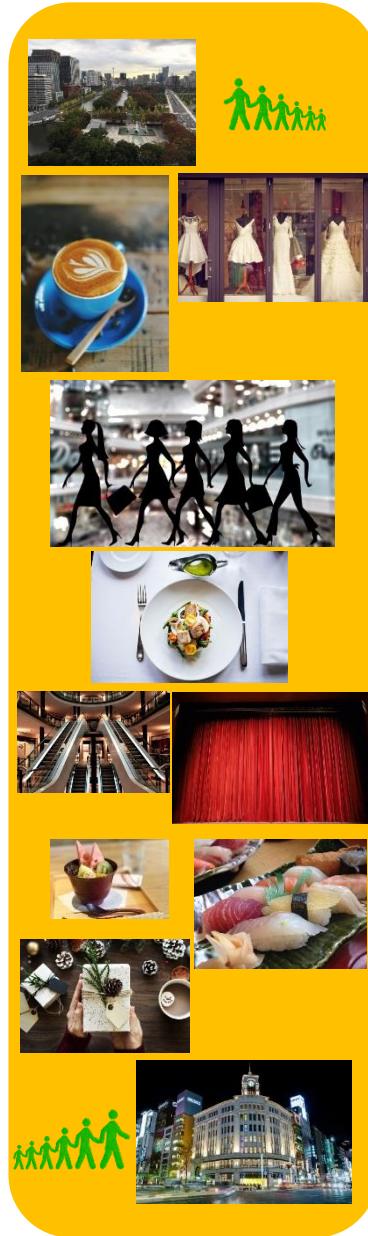
10代

20・30代

40・50代

60・70代

★★★銀座	★★★★	★★★	★★
★日本橋			
★新宿	★★	★	
上野・上野アメ横	★		
★浅草	★	本郷	
★横浜・元町・伊勢佐木町	★★		
吉祥寺			
★渋谷		九段	
原宿		泉岳寺	
★池袋		★	
大塚・巣鴨			
★御茶ノ水	練馬		
錦糸町	自由が丘		
宇都宮オリオン通り	品川		
★東京・丸の内		東京八重洲	
★青山		神保町	
★六本木		新大久保	
立川			
船橋			
鎌倉・江ノ島・湘南			
代々木		目黒	広尾
下北沢		中野	二子玉川
有楽町		荻窪	柏
		国分寺	宇都宮
		町田	
		久喜	
		柿生	
		田無	
★★デパート・デバ地下	★★	★★	★
駅前商店街・地元の商店街			
専門店	スーパーマーケット		
大手町地下街	駅ビル	★ショッピングモール	
★銀座三越		★アウトレットモール	
★日本橋白木屋		大型ショッピングセンター	
★日本橋高島屋	★	リサイクルショップ	
横浜高島屋		銀座の全国アンテナショップ	
西銀座デパート		ブティック	
伊勢丹	★		
三越	★	★	
松坂屋			
上野ABAB			イオンモール
松屋銀座			ららぽーと
有楽町そごう		京王百貨店	レイクタウン
浅草仲見世通り		小田急百貨店	銀座プランタン
横浜西口繁華街		池袋東武	二子玉川ライズ
佐竹商店街		サンシャインシティ	
		銀座コアビル	
		八重洲地下街	
		荻窪ルミネ	
		国分寺丸井	
		立川ビルグランデュオ	
		田無リビン	
		コストコ	
		イケア	
		神戸屋キッチン	
		ユニクロ	
東京タワー			★スカイツリー・ソラマチ
五島プラネットarium	★★東京ディズニーランド	新宿コマ劇場	東京宝塚劇場
	ソニープラザ		品川プリンスホテル
	東京ドーム		昭和記念公園
	代々木オリンピック会場		
	品川ボウリング場		



「現在形シニア」（1941～1950年生まれ・中心年齢は1946年生まれ）で最も注目なのは10代から今日に至るまで「ずっと銀座が好きだった」人の多さです。

【10代】（1956～1965年）◆1957年 フランク永井「有楽町で会いましょう」ヒット 1961年 石原裕次郎「銀座の恋の物語」ヒット 1963年 銀座4丁目に三愛ドリームセンター建設 1964年 銀座みゆき通りに10代若者「みゆき族」出現◆

・百貨店（PRソングもヒット）、「みゆき族」の流行。豊かさ、自由、お洒落な気分が若い感性をひきつけました。

【20・30代】（1966～1985年）◆1966年 銀座ソニービル開業 1970年 銀座、新宿などで休日の歩行者天国開始 1971年 銀座三越にマクドナルド1号店開店 1974年 東京宝塚劇場「ベルサイユのバラ」ヒット 1984年 有楽町マリオン、プランタン銀座開業◆・結婚し始める頃には歩行者天国、ハンバーガー、新しい商業施設の誕生などで家族消費を楽しめます。洋風の暮らしの先駆け世代です。コーヒーを飲みながらのおしゃべりは不变の楽しい時間でもあるでしょう。

【40・50代】（1986～2005年）◆1987年 銀座ホテル西洋開業 1995年 GAP数寄屋橋阪急に1号店 1996年 スターバックスコーヒー、銀座に1号店 2000年 有楽町そごう◆・バブルとその崩壊。街の主役が変わりつつあることを実感する世代です。

【60・70代】（2006年～）◆閉店 2010年 有楽町西武閉店 2011年 有楽町阪急閉店 2013年 銀座松坂屋閉店

2016年 プランタン銀座閉店・銀座東急プラザ開業 2017年 GINZA SIX開業 2018年 東京ミッドタウン日比谷開業◆

・一時は銀座・有楽町地区に7店あった百貨店は2店となり、海外高級ブランドとファストファッション、海外からの旅行客で溢れる街となり商業施設も主役交代する中で、彼女たちは他の様々な街やアウトレットモールを楽しみながらも、銀座好きであり続けているようです。銀座には女性を惹きつける磁場があるのでしょうか。



2. 街と店、施設の年表(東京圏)

ここでは「街、店、施設（東京圏）」の動向をひとつの年表にまとめています。「街」にまつわる世相流行、話題の「店」や「施設」の開業などを示すとともに、社会の一般的な「出来事」、各世代中心層の「年齢」を一表にしたもので、その頃の自分と関連付けて記憶が蘇るような場所、事象にマーカーするだけで街・店で辿る楽しみの自分が作れるかも知れません。ご自身の時層に思いを馳せる道具としてご活用ください。

年	年齢		出来事	街・店・施設(東京圏)	
	1946年生れ	1961年生れ			
1956	10		高度成長期突入(政府もはや戦後ではない)	・「太陽族」が生まれ、街では深夜喫茶が流行・新宿コマ開業	・前年に新宿カチューシャ開店 歌声喫茶流行
1957	11		ソ連スパートニク打上げ成功	・フランク永井『有楽町』で会いましょ!ヒット	・中内功「主婦の店ダイエー」開業
1958	12		皇太子ご婚約 岩戸景気	・芝 東京タワー完成・先春防灾法施行	・郊外に集合住宅続々、団地族流行語に
1959	13		天覧試合で長嶋サヨナラ本塁打	・上野他 中卒の若者集団就職(金の卵)	・皇太子ご成婚ハーレー
1960	14		60年安保闘争 国民所得倍増計画	・都営浅草線開通・原宿セントラルアパート竣工	・有線放送が盛んに
1961	15	0	ソ連ガガーリン宇宙旅行	・石原裕次郎『銀座の恋の物語』ヒット	・「六本木族」飲食キャンティに集う遊び人話題
1962	16	1	キューバ危機 三河島事故	・東京都人口1千万人突破	・池袋 東武百貨店開業・ホテルオークラ開業
1963	17	2	ケネディ米大統領暗殺 吉澤ちゃん事件	・日比谷に日生劇場開場	・銀座 4丁目三愛ドームセンター建設
1964	18	3	東京五輪開催 東海道新幹線開通	・銀座みゆき通りに10代若者「みゆき族」出現	・日本武道館開館・東京モルタル開業・紀伊国屋ホール開業
1965	19	4	いざなぎ景気 エレキギターブーム	・この頃、ゴーゴークラブ、ゴーゴー喫茶流行	・大学生100万人突破・淀橋浄水場閉鎖(新宿)
1966	20	5	日本総人口1億人突破 ビートルズ来日	・中野ブロードウエイ開業	・表参道キティランド本店ビル・銀座ソニーホール開業
1967	21	6	成田闘争 公害 グループサウンズ	・新宿 アングラ演劇と若者文化の中心地に	・小田急百貨店開業・ベンチャーズ「二人の銀座」
1968	22	7	大学紛争が激化 3億円事件	・霞ヶ関ビルディング開業(日本初超高層ビル)	・赤坂ムーン開店(ディスク)・渋谷に西武百貨店開業
1969	23	8	東大紛争 アポロ11号人類初の月面着陸成功	・新宿西口地下広場でフォーケリラ	・池袋 パルコ1号店開業
1970	24	9	大阪万博 anan創刊 ディスカバージャパン	・銀座・新宿などで休日の歩行者天国開始	・「あしたのジョー」力石徹追悼式(講談社)
1971	25	10	non-no創刊 ポケング・ブーム	・新橋 ニュー新橋ビル 戦後の闇市再開発	・マグダナルド1号店銀座開店
1971	25	10	ドルショック 大久保清事件	・新宿 超高層 京王プラザホテル本館開業	・多摩ニュータウン入居開始
1972	26	11	上野動物園にパンダ 沖縄返還	・ガロ!学生街の喫茶店・ヒット	・クラン情報誌びあ創刊・「太陽にはえろ」放映開始
1973	27	12	石油危機	・かぐや姫「神田川」ヒット 吉田拓郎『高円寺』	・渋谷公園通り開発 渋谷パルコpart1開業
1974	28	13	上野 名画モリザワ公開に大行列	・セブンイレブン1号店豊洲開店・渋谷に文化屋雑貨店	・日比谷宝塚劇場「ベルサイユのバラ」ヒット
1975	29	14	ベトナム戦争終結 JJ創刊	・JJニューストーラ・ハートラ紹介(神戸・元町)	・西武池袋店皮切りに百貨店リニューアル
1976	30	15	ロッキード事件 POPEYE創刊	・元町 発マラソーム	・東急ハンズ1号店藤沢に開業
1977	31	16	円高不況 企業倒産過去最多	・立川 米軍から基地全面返還・原宿にカフェクレープ開店 ブームに	・スナックなどへのカラオケ普及急速に進む
1978	32	17	成田開港 日中平友好条約	・池袋サンシャインシティ開業・ラフォーレ原宿開業・渋谷東急ハンズ開業	・隅田川花火17年ぶり開催・中央大学文系学部を八王子へ移転
1979	33	18	共通一次試験開始 イラン革命	・音楽を街で聴ける「ウォーカマン」発売。	・現・渋谷109開業
1980	34	19	家庭内暴力 ジョンレノン射殺される	・「秋葉原電気まつり」が始まる・原宿に竹の子族	・沢田研二『TOKIO』ヒット
1981	35	20	田中康夫「なんとなく、クリスマス」ヒット	・ららぽーと船橋ショッピングセンター開業	・日劇銀座・貸レコード店流行・渋谷にタワーレコード
1982	36	21	ホテルニュージャパン火災	・下北沢 本多劇場開場 音楽と演劇の街に	・広告・西武百貨店・おいしい生活・アメ横センタービル
1983	37	22	ファミリーリンクコンピュータ発売	・浦安に東京ディズニーランド開園	・無印良品1号店開店
1984	38	23	グローバル森永事件 ロス疑惑	・有楽町マリオン開業	・ブランチ銀座開業・六本木マラジャ開業
1985	39	24	プラザ合意 NTT民営化	・田園都市線沿線舞台に「金曜日の妻たちへ」	・二子玉川・高島屋S.C開業・カラオケボックス
1986	40	25	男女雇用機会均等法施行	・サントリーホール開館	・ラフォーレ原宿バーゲンに数千人の行列
1987	41	26	バブル経済 JR民営化 ドライビール発売	・川崎でチネチッタ開業(シネマコンプレックス)	・ロフト、渋谷に1号店開業
1988	42	27	リクルート事件 ふるさと創生	・ウォーターフロント、流行語に	・水道橋 東京ドーム開場
1989	43	28	昭和天皇崩御 平成に改元 消費税導入	・幕張メッセ開業・東急文化村開業	・シンキホーテ1号店、府中開店
1990	44	29	ソ連ペレストロイカ バブル終焉の予感	・バドームを受け「原宿ホコ天」活況	・広告「史上最低の遊園地・としまえん」
1991	45	30	湾岸戦争 リー・連消滅	・東京都庁移転・しながわ水族館開業	・ジニア東京開業・渋谷東宝シネマズ開業
1992	46	31	株価低迷 地下下落	・後楽園遊園地にジオポリス登場	・天王洲銀河劇場開業
1993	47	32	Jリーグ開幕 細川連立内閣誕生	・横浜ランドマークタワー開業	・道の駅が多数開業・レインボーブリッジ開通
1994	48	33	社連立山村内閣誕生 いじめ社会問題化	・屋台村の流行・彩の国さいたま芸術劇場開業	・恵比寿ガーデンプレイス開業
1995	49	34	阪神淡路大地震 地下鉄サル事件	・ゆりかもめ(新橋・有明駅間開通)	・GAP初上陸 数寄屋橋筋急に1号店開店
1996	50	35	薬害エイズ ピータン五輪 コギャル	・三軒茶屋キャロットタワー、初台オペラシティ開業	・新宿 タカシマヤタイムズスクエア開業・銀座にスターバックス1号店
1997	51	36	金融破綻 山一證券自主廃業	・東京湾アクアライン開通・裏原宿の流行	・ユニクロ 株式上場・直営店舗300店超・銀座ホテル西洋開業
1998	52	37	長野冬季五輪 毒物カレー事件	・ZARA初上陸 渋谷に1号店	・三井アウトレットパーク横浜ベイサイド開業
1999	53	38	EUが通貨ユーロ導入 ストーカー殺人	・お台場パレットタウン・ヴィーナスフォート開業	・渋谷駅前交差点でミニアムカウントダウン
2000	54	39	介護保険制度施行	・表参道カフェLOTUS開店・渋谷にコギャル・有楽町そごう閉店	・都営地下鉄大江戸線開通・コストコ幕張倉庫店開業
2001	55	40	小泉内閣発足・聖境なき構造改革	・東京ディズニーシー・大阪ではUSJ開業	・湘南新宿ライン運転開始
2002	56	41	ゆとり教育 拉致被害者帰国	・テレビ「木更津キャッツアイ」人気	・丸の内ビルディング、横浜赤レンガ倉庫開業
2003	57	42	イラク戦争	・六本木ヒルズ開業	・お台場大江戸温泉物語開業
2004	58	43	mixiなどsnsの登場 韓流ブーム	・新江ノ島水族館開館・コロ日本橋開業	・自由が丘スイーツコレクション開業
2005	59	44	映画「ALWAYS三丁目の夕日」ヒット	・つくばエクスプレス開通・AKB48劇場開業	・セブン＆アイ・ホールディングス設立
2006	60	45	ライブドア事件 WBC日本優勝	・表参道ヒルズ、ラゾーナ川崎プラザ開業	・イケア1号店(Tokyo-Bay)船橋で開業
2007	61	46	消えた年金記録問題 超高齢社会へ	・国立新美術館開場・第1回東京マラソン開催	・六本木東京ミッドタウン開業
2008	62	47	iPhone発売、スマホ時代へ	・東京メトロ副都心線開通・越谷にレイクタウンアウトレット開業	・赤坂サカス開業・歌舞伎町 新宿コマ劇場閉館
2009	63	48	オバマ政権 民主党政権 村上春樹1Q84	・新型インフルエンザで死者多数	・不況でネットカフェ難民・社会問題化
2010	64	49	尖閣諸島沖巡航船衝突 無縁社会	・羽田空港新国際ターミナル使用開始	・二子玉川ライズ 順次開業・有楽町西武開店
2011	65	50	東日本大震災 地上波テレビ完全地デジ化	・登戸に藤子・F・不二雄ミュージアム開館	・LINEサービス開始・有楽町阪急閉店
2012	66	51	第二次安倍内閣誕生	・634m東京スカイツリー開業・渋谷ヒカリエ開業	・三井アウトレットパーク更津開業・銀座にユニクロ開店
2013	67	52	富士山、世界文化遺産登録	・副都心線と東横線直通運転開始・歌舞伎町タワー竣工	・東海道新幹線品川駅開業・銀座松坂屋閉店
2014	68	53	御嶽山噴火 青色LEDソーベル賞	・虎ノ門ヒルズ開業	・グランツリー武蔵小杉開業
2015	69	54	ISL日本人殺害	・訪日外国人旅行者190万人超 爆買い	・街で自撮り棒での撮影流行
2016	70	55	熊本地震 マイナンバー運用開始	・ポケモンGOの配信開始・銀座東急プラザ開業	・ニトロの都心部出店相次ぐ・プランタン銀座閉店 銀座の百貨店2店に
2017	71	56	森友学園、加計学園問題	・銀座にGINZA SIX開業・上野動物園にパンダ誕生	・上野にフロンティアタワー開業
2018	72	57	西日本豪雨	・日比谷に東京ミッドタウン日比谷開業	・お台場デジタルアートミュージアム開業



■結びに

各世代・男女それぞれに特徴的と思える街（楽しんだ・好きだった街）の動きをみながら楽しみの時層を辿ってきました。ここであらためて気付いたことや街の楽しみ方について触れ、結びとさせていただきます。

〈街・店をめぐって〉

◎現在形シニアが10代の頃、新宿は若者文化、対抗文化の中心地として時代の主役的存在でした。次世代シニアが10代の頃、若者文化の中心地は渋谷・原宿に移りました。消費の洗練という意味で趣は異なるものの、そこには前の時代へのアンチテーゼが存在していました。街は変化するとき主役に躍り出る、そして街の主役はかつての10代であったということでしょう。そして「好きだった・楽しんだ街」として多くの人が記憶に留めています。

◎両世代にとって渋谷は年齢を重ねるとともに心理的に遠い街となっているのと対照的に、銀座は心理的に現在形であり続けている人が多いようです。そもそも大人の街だから憧れが等身大になっただけという見方もあるでしょう。もうひとつは銀座という街が変化していく中で「不易（変わらないもの・こと）と流行（変えていくもの・こと）」がバランスしていることが好きであり続ける要因ではないでしょうか。思い出深い場所も新しい場所も味わえる、記憶にとどまる姿も、新たな発見もある。その比率が何対何かはわかりませんが「心の時層の黄金比」を満たしているのではないかと考えました。

〈街を楽しむ〉

◎「人づきあい」には若い頃からずっと続くつきあいもあれば、仲が良かったのに心が離れ、あるいは環境が変わり疎遠になる関係もあります。年を重ねてからの出会いもあります。街とのつきあい（街づきあい）も同じです。自分の歴史と街の歴史が重なり、愛着を持ち続ける場所があります。かつての面影を失い若い頃に好きだった街ではもはやなくなった、と落胆を感じる街もあるでしょう。

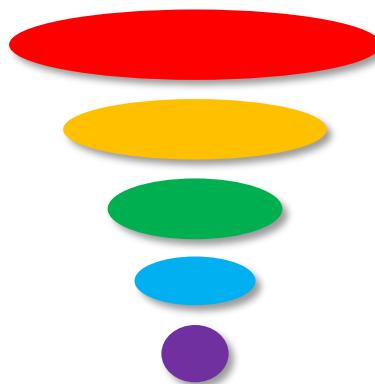
「不易と流行」は「発掘（街の記憶）」と「開発（街の未来）」の調和で成立します。「開発」の名のもとに街が変化するとしたら、消え行くものが多いのもやむをえないことかも知れません。

それでも、縁遠くなってしまった街を再び訪ね味わいつくすという楽しみ方もあるのではないでしょうか。

「自らの歴史の舞台を訪れ、その頃の自分と今まで歩んできた自分に思いを馳せ、これから的人生を構想する」。かなり大げさですがそんな時間が過ごせるかもしれません。

思い出の地に足を運び、記憶の痕跡をみつけて喜ぶ、逆に自分の好みとは異なる変化を遂げた場所をおおらかな気持ちで味わう。異なる価値観への理解と寛容な態度を磨くことになるかもしれません。

思いつくままに街を歩き、写真を撮り、誰かに伝えるだけでも楽しみとしては十分です。楽しみ方は人それぞれ。「時層を巡る街遊び」の薦めでした。



最後までお読みいただきありがとうございました。
次回をお楽しみに。

